

電気電子システム学科

- ① **C言語超入門：ゼロからのプログラミング** ②藤森水絵 著 ③技術評論社
 ④1年次の後期にプログラミング言語Cを使った実習があります。この本は、初めてC言語を学ぼうとする人向けであり、皆さんが自習するのに適しています。CD-ROMでソフトウェアが付属していますので、すぐにプログラミング環境が構築できます。 ⑤道西博行先生
- ① **なっとくする電磁気学** ②後藤尚久 著 ③講談社
 ④電磁気学は、電気電子工学分野の基礎ですが、抽象的なことをイメージしたり、ベクトル解析を使うなど難しいイメージがあります。この本では難解な理屈を直感的に理解できるようにイラストや文章で解説されており、電磁気学の教科書の副読本として一読することをお薦めします。 ⑤笠展幸先生

情報工学科

- ① **零式戦闘機** ②柳田邦男 著 ③文藝春秋
 ④戦記ではなく、モノづくりの本です。当初は実現不可能と思われた「ゼロ戦」はいかに開発されたか。技術者たちの苦悩と挑戦の記録に、たちまち引き込まれます。内容も文章もすぐれたノンフィクションですので、工学部を経てモノづくりに携わる皆さんにぜひお薦めします。 ⑤島田英之先生
- ① **パパとムスメの7日間** ②五十嵐貴久 著 ③朝日新聞社
 ④事故で父親と娘の精神が入れ替わる。化粧品会社に勤めている父親は重役たちの前での新製品プレゼンテーションを、娘はあこがれの先輩との初デートを控えていた。父娘の関係は？プレゼンテーションは？初デートは？閉塞感を打ち破る方法まで教えてくれる入れ替わりテーマの大傑作。 ⑤大倉充先生

知能機械工学科

- ① **C言語によるH8マイコンプログラミング入門** ②横山直隆 著 ③技術評論社
 ④各種メカトロニクス機器に使用されているマイクロコンピュータの具体的な使い方について、実際の電子回路やC言語のプログラムを通じて紹介しています。これからマイコンについて勉強したいと思っている学生さんには必見の本です。(少しマニアックですが…) ⑤赤木徹也先生
- ① **脳のなかの水分子：意識が創られるとき** ②中田力 著 ③紀伊國屋書店
 ④本書では、「文部科学省連携融合事業・水分子の脳科学」を遂行している著者が、「脳」と「こころ」の働きに興味を抱きだした契機から、「脳のなかの水分子」、そして脳の形態と機能を探る「脳の渦理論」にいたるまでの興奮に満ちた発想の展開をフランクに語っており大変興味深い内容である。 ⑤小野敏郎先生

生体医工学科

- ① **人体は進化を語る** ②坂井建雄 著 ③ニュートンプレス
 ④「あなたのからだに刻まれた6億年の歴史」という副題が付いているように、いろいろな臓器が進化の過程を経てなぜ現在のよう形・機能になったかが興味深く、しかもわかり易く解説されています。例えば泌尿器の進化の章では窒素の排泄を魚はアンモニア、鳥類と爬虫類は尿酸、哺乳類は尿素である必然性が述べられています。 ⑤中路修平先生
- ① **「分かりやすい表現」の技術：意図を正しく伝えるための16のルール**
 ②藤沢晃治 著 ③講談社
 ④レポート作成や研究成果の発表など、自分が考えたり調査したことを他の人に発表する機会がこれからは多くなります。そのとき重要なのが「わかりやすい表現」です。この本に書かれていることを参考に、効果的に情報を伝えるということがどういうことが整理してみてもはどうでしょうか。 ⑤木原朝彦先生

総合情報学部

情報科学科

- ① **ソフトウェアの20世紀：ヒトとコンピュータの対話の歴史** ②長谷川裕行 著
 ③翔泳社
 ④コンピュータ利用の基本はプログラミングである。人からコンピュータへの情報伝達手段としてのプログラミング言語の開発史を読みやすく紹介している書物である。 ⑤木村宏先生
- ① **ゲーム開発のための数学・物理学入門** ②Wendy Stahler 著 山下恵美子 訳
 ③SoftBank Creative
 ④ゲームという身近な対象で、現象の数理的取り扱いプログラムとして実現する上での問題点と解決法が興味深く書かれている書物である。 ⑤榎原道夫先生